

JIFAS NEWS

Japan international Food and Aquaculture Society

E-mail : jifas@sage.ocn.ne.jp

<http://www.jifas.net>



〒302-0131

茨城県守谷市ひがし野 2-1-1001

TEL:080-5084-6541

JIFAS と大使館交流会が情報交換会開始

1994 年誕生した JIFAS が 1998 年 2 月 4 日（水）～6 日（金）開催した、日本初の本格的な「国際養殖技術展」（於 神戸国際展示場）は、大きな反響を呼びました。水産庁をはじめとする、国内外の主たる水産関連団体、大使館、著名な教授陣、企業などの協力を得て開催されました。爾来、各国大使館との交流が開始され、今日に至っています。これからの世界は、水産に限らず、多様性が要求されています。これを機に、各国大使館との交流をさらに積極的に推進すべく、本会の発足を決定した次第です。

大使館交流会は、主として在京各国大使館の日本人職員および職務経験者が集う会費・会則なしの親睦組織です。会の始まりは 20 数年前、ノルウェー、ニュージーランド、南アフリカ、アメリカの各国大使館で水産業を担当していた職員の飲み会が始まりでした。現在はおよそ 140 名の会員を擁し、大使館のイベントや求人情報などを適時共有しています。

JIFAS NEWS2024 年 7 月号で紹介した浅川知廣氏は、1990 年より現在に至るまで、在京大使館現地採用職員を中心に大使館交流会の発起人・幹事として年二回の交流会を開催しています。

氏は、1975 年 6 月 米国オレゴン州ユージン市、州立オレゴン大学数学科卒業後、1987 年 7 月～2015 年 4 月～1987 年 7 月、在日米国大使商務部に水産担当商務官として就職。1990 年主席商務官に昇格。米国大使館商務部を通じて米国商務省海洋大気庁海洋漁業局へ業務報告。主な業務は日本、韓国、中国、台湾、香港及び ASEAN 諸国向けに米国産水産物の輸出促進、個別魚種の詳細な市場調査、市場別市場調査、日本・韓国・中国・台湾政府との交渉。在各国米国大使館と共に米国水産物輸出に関する課題について協議、交渉。公共団体や私企業へ水産物輸出に関する講演。

米国内水産物輸出企業及び上記各国の水産物輸入業者のデータベース維持・更新。

厚生労働省（前厚生省）と米国原産生食用牡蛎の対日輸出について 1989 年に交渉開始、1996 年 3 月に同省輸入解禁。米国原産タラ副産物に対する非関税輸入障壁について韓国政府と交渉、韓国政府の輸入基準を明確化して米国水産業界へ告知。日本、中国、台湾、香港各国で開催されるシーフードショー・食品展に米国海洋漁業局の代表として米国水産物輸出促進を目標に出展。

1982 年～1987 年 6 月～市場開発担当官としてアラスカ州政府東京事務所に勤務。アラスカ産産物、林産物、エネルギー資源の輸出促進を担当。アラスカ州産材木対日輸出について主要輸入企業へ営業、アラスカ産水産物の促進で主要スーパーマーケットとアラスカフェアを展開。

1990 年より現在に至る一在京大使館現地採用職員を中心とした大使館交流会の発起人・幹事として年二回交流会を開催。

本件についてのお問い合わせ等は、事務局までご連絡くださいませ。